

(ひと月の活動の振り返り)

①飛鳥観光協会での業務

新年度が始まり、穏やかな気候のまま季節は進んでいます。桜の花も咲き急ぎ、あとは菜の花ばかりとなりました。既にコロナの影響も一年以上となり、飛鳥駅前の道の駅の利用状況は相変わらずに思わしくはない現状です。駐車場の利用もほぼ、個人のマイカーが中心であり、団体の観光バスがほぼ無い模様です。お天気にも左右されますが、週末は近隣の県外ナンバーの利用も短時間ながら多いです。直接的なトラブルやアクシデントは発生してはおりませんが、不測の事態に常に備えて、日々の活動をスタッフの民さんと共に邁進しています。

②地域との関わりの活動プラスα

毎度、猟友会での活動が関りの中心となりますが、今月は新年度の最初、バタバタしてしまい2回の参加のみとなりました。春となり若葉・新芽も鮮やかに動物たちの活動も活性化しています。但し、そこは野生が相手ですのでこちらの思い通りにいく術では決してありません。そんな時は要所を押さえてあとは気長に待つコトも肝要かと考えます。前にも記しましたが、動物との知恵と根気比べです。地域での情報と住民の方との小まめなコミュニケーションも大切です。



ツバメ (道の駅飛鳥)

③交流人口活性化 (村内・外交流のきっかけ作り)

自己研鑽と地域活性化

コロナ禍の現状ですので、村内では観光業務と猟友会の活動が中心となり、他の活動は抑えています。新年度、村外での学び・研究の場でもある大学院の講義も早々にオンラインへと切り替わりました。出来ることやるべきことをしっかりと行っています。

京都大学大学院 前期講義受講

(オンライン・リアル併用)

先月のクイズ

観光協会のある道の駅「飛鳥」のあすかびとの館入り口にはツバメが巣を作っています。何個あるでしょうか？

答えは、一つです

(お時間のある時に覗いてみてください。)

但し、遠目から優しくお願い致します。)

今月のクイズ

京都まで自転車で行きました。

何キロ掛かったでしょうか？

(*緊急事態宣言前です)



聖火リレー (岡)



桜 (威徳院・尾曾)